

4 環境科学センターの主な業務の変遷

4. 環境科学センターの主な業務の変遷

表4.1 環境科学センターの主な業務の変遷

(その1)

年 度	主 な 業 務	備 考
昭和45年	* 福井県公害センターの発足(10月1日) [調整指導課、調査研究課…職員6名、兼務32名] * 交通渋滞地区の大気汚染調査開始 * 大気汚染常時監視開始(敦賀市、芦原町) * 河川の環境基準類型指定のための基準調査開始(～52年) * 御清水川(武生市)流域の水銀調査(～46年) * 中竜地区、敦賀地区のカドミウム調査(～46年)	
昭和46年	* 大気汚染常時監視体制の強化(坂井郡) * 味真野地区に硫化水素自動測定機導入 * 重金属(水銀)緊急総点検調査	* 福井県公害防止条例公布 (7月20日)
昭和47年	* 大気汚染測定車「みどり号」による巡回測定開始 * 工場・事業場の排水基準遵守の検査業務調査開始 * 福井・坂井地区の弗素化合物調査開始(～50年) * 浮遊粉じん調査開始(～63年) * PCB汚染調査(河川、底質、工場排水)開始(～49年) * 公共用水域常時監視開始 * 水銀メチル化について調査研究 * 公害センター新庁舎完成(福井市原目町39-4)(11月) [職員18名、兼務32名]	* 福井火力発電所運転開始 (9月)
昭和48年	* 大気汚染常時監視テレメータシステムの基本計画策定 * 降下ばいじん(ダストジャー法)調査開始 * 酸性雨調査開始 * 悪臭発生源調査開始 * 北潟湖の富栄養化現象について調査研究開始(～55年) * 硫化水素等による金属腐食調査開始(～56年) * 組織の一部改正 [調整指導課、大気課、水質課…職員24名、兼務28名]	
昭和49年	* 海水浴場の水質調査開始 * フタル酸エステルの汚染調査 * 河川の浄化機構の調査研究開始(～55年) * 大気汚染テレメータシステム中央監視局舎完成(8月) [職員26名、兼務28名]	
昭和50年	* 大気汚染テレメータシステム業務開始 * 硫黄酸化物による植物影響調査開始(～53年) * 湿性大気汚染調査開始(環境庁委託～54年) [職員27名、兼務28名]	* 福井火力発電所脱硫装置稼働 (7月)
昭和51年	* 福井臨工環境管理計画に基づく調査開始 * 有害物質(二硫化炭素)追加設定調査(環境庁委託) * 福井市周辺都市河川の汚濁負荷量調査 * 重金属・PCB調査(環境庁委託) * 二酸化硫黄測定機の蒸発損失影響の調査開始 [職員27名、兼務21名]	
昭和52年	* 非特定重大障害物質(フタル酸エステル)発生源等対策調査 (環境庁委託) * 酸性雨調査(分画調査)開始 * 越前海岸における赤潮発生状況調査	* 11水域の環境基準類型指定の完了

表4.1 環境科学センターの主な業務の変遷

（その2）

年 度	主 な 業 務	備 考
昭和53年	* 大気発生源データの電算処理開始 * 鉄道（在来線）の騒音・振動調査 * 悪臭の地域指定のための実態調査開始 * 「大気中硫黄酸化物による植物影響調査書」作成（11月） * 染色工場排水の調査開始（～55年）	* 共同火力発電所稼働（11月） * 光化学スモッグ注意報発令（敦賀地区…1回）
昭和54年	* 敦賀地域環境大気調査（環境庁委託） * 「大気中硫黄酸化物による植物影響調査書（補遺）」作成（12月） 〔職員27名、兼務21名〕	
昭和55年	* 非特定重大障害物質（ホルムアルデヒド）発生源等対策調査（環境庁委託） * 古紙再生事業所PCB汚染調査 * 敦賀湾海域水質調査（窒素、りん等） * 三方五湖水域水理特性調査 * 公害センター発足10周年記念行事の開催 * 組織の一部改正 〔総務課、大気課、水質課、環境監視課〕…職員27名、兼務16名	
昭和56年	* 三方五湖の水質常時監視開始 * 公共用水域水質データ電算処理開始 * 三方五湖の富栄養化現象について調査研究開始 * 環境排出油の識別に関する調査研究開始（～58年） * 着色水に関する調査研究開始（～59年）	
昭和57年	* 福井平野におけるスギの樹勢衰退要因調査開始（～60年） * 自動車の排ガス、騒音、振動調査開始（～59年） * オキシダント濃度上昇の原因調査開始	
昭和58年	* スパイクタイヤの道路粉じん影響調査開始（～60年） * 未規制物質（水銀）大気調査開始（～59年） * 第1次酸性雨調査開始（環境庁委託～62年） * 環境情報のメッシュ化研究開始 * 水生生物指標による水質評価の調査開始（～61年）	
昭和59年	* 湖沼の窒素及びりんの環境基準の類型指定のための基礎調査開始（水質精密、生産量、沈降量、溶出量調査）（～61年） * トリクロロエチレン等の実態点検調査（～61年） * 水質発生源データの電算処理開始 * 環境関連データを用いた地域環境特性の評価に関する研究開始 〔職員29名、兼務9名〕	
昭和60年	* バックグラウンド地域の酸性雨影響の基礎調査開始（～61年） * 湖沼のプランクトン調査開始 * 化学物質（陰イオン界面活性剤）環境調査開始 〔職員29名、兼務8名〕	
昭和61年	* 炭化水素等影響調査（石油備蓄基地開放検査） * 敦賀地区植物環境調査（事前）開始 * 「福井平野におけるスギの樹勢衰退要因に関する調査報告書」作成（12月）	

表4.1 環境科学センターの主な業務の変遷

(その3)

年 度	主 な 業 務	備 考
昭和62年	* 酸性雨通年調査（一雨採取法）開始 * 大気中アスベスト調査 [職員31名、内兼務2名]	* 窒素及びりんの環境基準の 類型指定
昭和63年	* 第2次酸性雨調査開始（環境庁委託～平成4年） * 織布工場の騒音・振動防止マニュアル作成のための調査開始 * 「北潟湖、三方五湖の水質改善対策調査・検討報告書」作成 (6月) * テレメータシステム中央監視局の更新および中継回線の変更 * 組織の一部変更	
平成元年	* テレメータシステムの観測局無線機の更新 * 酸性雨通年調査（ろ過式採取法）開始 * 酸性雨共同調査（東海・近畿・北陸支部）開始 * 湖沼の窒素及びりんの暫定基準見直しのための基礎調査開始 (河川増水時汚濁負荷調査、藻類の増殖試験調査) * トリクロロエチレン等の有機塩素化合物による地下水汚染 実態調査開始 * 第二次化学物質環境安全性総点検調査開始（環境庁委託） * ゴルフ場の農業調査開始 [職員32名、内兼務6名]	* 悪臭物質4項目（有機酸）追 加
平成2年	* テレメータシステムの観測局テレメータ装置の更新開始 (6台) * 酸性雨実態調査 * 敦賀地区植物環境調査（事前）報告書作成 * 湖沼の窒素及びりんの暫定基準見直し調査 (河川増水時汚濁負荷量調査、藻類の増殖試験調査) * 「織布工場の騒音・振動防止マニュアル」作成 * 公害センター設立20周年記念行事の開催 * 環境情報コーナーの開設 * 公害センター環境監視業務活動のビデオ作成	* 光化学スモッグ注意報発令 (敦賀地区…3回)
平成3年	* 組織の一部改正 福井県環境センターに改称 総務課、大気課、水質課、生活環境課、環境情報課の5課 制 [職員31名、内兼務8名] * 環境移動教室開始 * 大気環境測定車「みどり号」の更新 * テレメータシステムの観測局テレメータ装置の更新（6台） * 自動車交通公害防止対策調査開始（～平成4年） * 未規制大気汚染物質規制基準検討調査（環境庁委託） * 敦賀地区植物環境調査（事後）開始 * 酸性雨全国調査（全公研）開始 * 魚類へい死要因判定法の検討（～平成4年） * 湖沼の窒素及びりんの暫定基準見直し調査 (水質精密調査、藻類増殖試験)	* 敦賀石炭火力発電所試運転 (5月) * 敦賀石炭火力発電所稼働 (10月) * 第7回全国公害研協議会 東海・近畿・北陸支部 「支部研究会」開催 (1月) * 電気自動車「みどり号ミニ」 導入 (3月)

表4.1 環境科学センターの主な業務の変遷

(その4)

年 度	主 な 業 務	備 考
平成4年	* 環境情報システム整備 * 環境情報ネットワークシステム「みどりネット」の運用開始 * テレメータシステムの観測局テレメータ装置の更新(12台) * 林内雨調査 * 自動車交通公害防止対策調査とりまとめ * 敦賀地区水銀調査 * 「魚類へい死事故対応手引」作成 * 窒素及びりんの暫定基準見直し調査 (水質濃度シミュレーション) 「平成3年度基準 富栄養化汚濁解析報告書」作成 「三方湖群と北潟湖のプランクトンに関する研究報告」作成 「職員31名、内兼務6名」	* 北潟湖・三方五湖水域に係る窒素及びりんの暫定目標の見直し (3月) * 水質環境基準の項目追加 (健康項目: 15項目) (要監視項目: 25項目) (3月)
平成5年	* テレメータシステムの観測局テレメータ装置の更新(6台) * テレメータシステム・データ収録装置の更新 * 湖沼の水質汚濁解析調査(流域負荷流出モデルの開発) * アオコ発生解明調査(水平分布調査) * アオコ除去基礎技術開発(動植物プランクトン調査) * トリクロロエチレン等の大気測定、データ収集 * 酸性雨樹林影響調査 * 都市中小河川水質保全対策調査開始 * 水生昆虫生息調査開始 「福井県の大底生動物調査報告書(九頭竜川、日野川、足羽川)」作成	* トリクロロエチレン等大気環境指針(暫定値)の制定 (4月) * 悪臭物質10項目(トルエン等)追加 (6月) * 海域の窒素及びりんに係る環境基準等の設定 (8月) * 排水および地下浸透水に係る規制基準13項目追加 (2月) * 土壌環境基準15項目追加 (2月)
平成6年	* テレメータシステム中央監視局の更新 * トリクロロエチレン等の大気環境指針設定物質調査開始 * 支部酸性雨共同調査研究 後期調査開始 * 酸性雨による土壌影響調査(土壌・植生モニタリング調査) (環境庁委託) * 酸性雨調査研究・陸水影響調査(夜叉ヶ池: 環境庁委託事業) * 湖沼の水質汚濁解析調査(水理モデルの開発) * アオコ発生解明調査(発生機構調査) 「アオコ発生解明調査報告書 三方湖(福井県)」の作成 * アオコ除去基礎技術開発(培養技術開発) * 都市中小河川水質保全対策調査 (二夜の川、井の口川の水質濃度シミュレーション) * 水生昆虫生息調査 「福井県の大底生動物調査報告書(笙の川、井の口川、北川、南川、耳川)」の作成 「職員32名、内兼務6名」	* 排出水中に含まれる悪臭物質の規制基準の設定 (4月) * 農業の水質評価指針27項目の設定 (4月) * 全国公害研究協議会東海・近畿・北陸支部総会開催 (9月)

福井県環境科学センター年報

第 24 卷
1 9 9 4
(平成6年度)

発行所 福井県環境科学センター
〒910 福井市原目39-4
TEL 0776(54)5630
FAX 0776(54)5630
印刷所 吉田印刷株式会社
〒910 福井市日の出2丁目17-3
TEL 0776(22)0860